昭和48年11月20日 No. 249

広報おおねじめ

編集と　鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行　総務課文書広報係
〒〔09942〕2−0511〜0515
印刷　さかせがわ印刷所　〒2−0140

町の人口　昭和48年10月1日現在推計人口
男 4,593人　女 5,500人　計 10,093人
前月より3人減

文化祭

賑わった民謡祭・音楽祭

珍しい古美術品・民具も展示

町教育委員会では、町制四十周年記念事業のひとつとして、三日と四日の連休に大根占小学校屋体で文化祭を開きました。

三日は展示会とし、作文、書道、絵などの学校作品展や青年団、婦人会、長寿会などによる一般作品、おもと、らん、古美術品などの同好会による作品など会場一杯に展示され、多数の観覧者でにぎわいました。

学校作品には書道、絵などにりっぱな作品が見受けられ一般作品でも青年団のぬいぐるみ、編物に多彩な手芸品が多く、また今回生花が数多く出品されたことはこの展示会の特色であったようです。

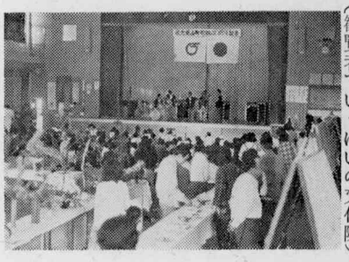
特に観覧者の注目をあびたのは、時価何十万円、何百万円もするという種子島銃、大判、小判、刀剣などの古美術品や民具で、昔のめずらしいものにみな見入っていました。

四日は午前中に音楽祭、午後を民謡祭とし、休みとあって多くのかたがたがつめかけ出演者に盛んな拍手を送っていました。

音楽祭は、大根占小学校の合唱で幕をあけ、大根占中学校、城元青年団そして音楽同好会による各バンド演奏、青年団のど自慢くらべがあり、出演者は日ごろの練習の成果を大いに発揮していました。

民謡祭は、やはり踊りの好きなかたがたが多いと見え、午後からは会場一杯の観覧者でうまり、各婦人会の踊りや青年団、同好会によるそれぞれの踊りにたのしそうでした。

また、めずらしい宿利原青年団の棒踊り、宿利原婦人会の尺じょう踊りも披ろうされ大根占小唄の全体踊りで幕をとじました。



（観覧者でいっぱいの文化祭）

（タレント並みの名演技）

胃集団検診

検査は無自覚のうちに

検診日「12月18日〜21日」

四十才といえば職業では働き盛り、家庭では一家の柱ですが、この年代から脳卒中、ガン、心臓病が急に増えてきます。一年間に死亡する人の実に五六、六%が成人病で死亡しています。

成人病の中でも特にガンは死亡率が高く、何の異常を感じなくても静かに進行していますので、この病気は早期発見、早期治療がたいせつなのです。

そこで、町ではガンの最も多い胃について、次のとおり集団検診を実施することにいたしました。

四十才以上のかたは、この機会にぜひ検診を受けるようにいたしましょう。

検診月日と集合場所

十二月十八日から二十一日まで、時刻、場所等については後日連絡します。

●検診内容と検診料金

レントゲン間接撮影、料金六五〇円

●検診対象

原則として四十才以上の人（胃を切除した人および妊娠中の人を除く。）

●検診の申込み方法

部落長さんのところに申込書がありますので、十二月五日までに部落長さんに申し込みをしてください。

なお、国保世帯については国保事業から半額を補助します。生活保護を受けている人には、検診料減免の方法がありますので、役場保健衛生課に前もって相談してください

たばこは
町内のお店
でかいましょう

出かせぎに行かれる皆さんへ!!

※ 出かせぎを希望される方々は、必ず安定所に相談してください

出かせぎを希望される皆さん、公共職業安定所では皆さんが安心して出かせぎができるよう相談に応じて職業のあっ旋をしております。安定所を通じないで知人や手配師などの口車にのって出かせぎに行ったために、消息不明になつたり就労条件が違ったり賃金不払い等の問題もおこっております。このように本人ばかりでなく家族にまで心配かけるような困った問題がおこらないよう、公共職業安定所を通じ雇用条件の明確な作業環境の良い優秀な事業所へ就職しましょう。

とじて保存しておきましょう。

改善された国民年金

老令年金 月額8千円を2万円に
新たに物価スライド制も導入
昭和49年1月から実施

昭和四十六年にはじまつた拠出制国民年金制度は、その後逐次掛け金や給付内容が改正されてまいりましたが、先の通常国会で老後の保障をさらに強化するための改正案が成立しましたので、以下みなさんにその内容についてお知らせします。

年金額の大幅アップ

昭和四十四年に改正された以後の生活水準の向上や物価の上昇に伴い、大巾な改善がなされました。

たとえば、二十五年間保険料を納付したときに支給される老令年金については、これまで月額（定額分）八千円であつたものを月額二万円に、また、十年年金も月額五千円を月額一万二千五百円と引き上げられました。（第一表参照）

障害年金は、現在一級障害だけに支給されていますが、二級障害にも支給されることになりました。また母子年金および遺児年金の額も月額二万円となりました。（第二表参照）

スライド制の導入

年金額は五年に一回改正がなされるが、物価指数が年度平均五パーセント以上変動したときは、これに見合つた年金額に改正するという物価スライド制が導入されました。

これによつて、国民の生活水準に応じた年金が受けられるようになります。

保険料は月九百円に

年金額が二・五倍引き上げられたことに伴い保険料も来年一月から月額五百五十円が九百円に、また、所得比例保険料は付加保険料と名称がかわり月額三百五十円が四百円に引上げられました。

付加保険料は、より多くの年金（付加年金）を受けたい人が納付するもので、だれでも加入できるようになりました。ただし、五年年金は除くなお、付加年金を農業者年金と感違いされている方があるようですが、こをは全く別の制度の年金です。まちがいのないように。

未納保険料の特別措置

過去において未納保険料のある方は、月額九百円で納められることになりました。年金の保険料は、納めないまま二年間を過ぎますと納めたくても納められないことになつていましたが、今回の改正で昭和四十九年一月から五十年十二月までの間、未納保険料が納められることになりました。

この期間に必ず未納保険料を納入し、年金権を取得してください。

（第1表）老齢年金の引き上げ（月額）

		現行	改正（49年1月から）
基本年金	定額分	8,000円	20,000円
	25年納付の場合 附加年金	4,500円	5,000円
	10年年金	5,000円	12,500円
	5年年金	2,500円	8,000円

（第2表）障害年金および母子年金などの引き上げ

		現行	改正（49年1月から）
障害年金	1級	11,000円	25,000円
	2級	8,800円	20,000円
母子年金		8,400円	20,000円
準母子年金			
遺児年金		8,400円	20,000円

海外教育事情視察を終えて

大根占小学校 教頭 森田慶信

本夏、約一か月余で、欧米の教育事情を視察してまいりました。このような機会をあたえてくださつた大根占のかたがたに心から感謝いたします。

鹿児島空港を出発し、香港、タイ、インド、イランイスラエル、イタリア、オーストリア、スイス、西ドイツ、オランダ、ベルギーフランス、イギリス、アメリカの各国をまわり、ハワイ経由でふりだしの鹿児島に帰り着きました。旅行距離は、やく五万キロ、地球の一周より長いコースでした。その間、いくつかの学を訪問し、その国の教育関係の先生方のお話しを聞いたり、学校の授業や施設を見学しました。小中高校の生徒や大学生とも話しあう機会がたくさんありました

日本に対する関心も大きいこと知りました。また、努めて家庭訪問をして、お家のようす、子どもたちの生活など見聞することが出来ました。これらの経験を鹿児島県の教育にどう生かしたらよいかを考えているところです。

ヨーロッパのどの国にいつてもキリスト教との関係を切りはなすことはできないようです。大きな教会の尖塔が都市・農村・山奥にもあり、いたるところに数千年むかしの遺跡が大事に保存され、祖先のきずいた歴史を「石の文化」とともにたいせつにしていました。博物館・美術館の多いのにも驚きました。美術館では教科書にでてくる絵画、工芸品など実物を直接見ることが出来ました。有名なものにはかならず笑顔の老人がばんをしておりました。

美しい国はスイスでした。チューリッヒという市の公園には、小鳥がベンチに休んでいるわたしたちのかたや手のうえにきて遊びまわります。

まじめさが、戦後の復興を早めたのだと思いました。特に感心したのは、合理的な考え方、生活の方法で、実に計画的に仕事をする。物を大事にして節約に努めていること。食券、レシートなどはうら紙を使つていました。

旅行中、ヨーロッパの人々は親切で、日本人と聞いていろいろ話しをしてくれました。

英話はどの国でも話します。子どもたちも三か国ぐらいの会話は出来るそうで、小学三年から外国語を勉強しています。オランダの農家では突然の名も知らない日本人にお家のねる部屋まで開放してくれました。一家四人で乳牛七〇頭、耕地約六〇町歩、家畜もたくさんいました。みやげのチーズも大根占まで送つてくれました。責任感の強さとねばり強さに驚きます。

フランスの学校では、特に体育を重視し、女子大生は「国家の繁栄は、心身の健全な青少年の育成にある…」とほこらげに話してくれました。

どこの国もしつけはきびしく、学校では小学一年から落第があり、自由なかに個人の能力をのばす教育が実施されています。ドイツの婦人が祖母が若いおかあさんや孫をかわいがるわけを話してくれました。考えさせられることでした。

これから、国際的感覚をうるために海外を見られる場合日本の現状をある程度知つてから出かけられることがよいと思います。いま、帰国してよさもよくわかりました。

海外研修視察の報告にかえます。

12月の行事予定

1日・郡肉牛共進会（於鹿屋市）
5日・生活保護支給（於会議室）
全国町村長大会（於東京都）
6日・仔牛セリ市（花ノ木家畜市場）
民生委員協議会（於会議室）
上旬・狂犬病予防注射（第二回脱ろう分）
1412日から一般レントゲン検診（脱ろう分）
14日・部落長連絡協議会（於公民館）
20日・農業委員会（於議場）
中旬・消防団幹部会（於会議室）
18日・定例町議会招集
28日・行政納め

宿利原中が優勝

通算六回目

～四ケ町中学駅伝大会～

恒例の四ケ町中学駅伝大会は、さる十月二十七日に開催され、本町の宿利原中学校が昨年の雪辱を果し優勝、通算六回目の優勝を飾りました。

当日は、十二チームが出場午前十時に根占中グランドを出発、神川の林建設前折返し七区間、二十二キロを力走沿道には大勢の人が応援にかけつけ、盛んな声援を送っていました。

宿利原中学校は本大会の優勝で、県下中学校駅伝大会への出場権を獲得、同大会で十位の立派な、成績を納めました。

成績は次のとおりでした。

①宿利原 ②根占B ③大中尾 ④佐多 ⑤大根占A ⑥池田A ⑦田代 ⑧滑川 ⑨神川B ⑩郡 ⑪根占A ⑫池田

スポーツ

力走する宿中（役場前で）

新記録・大会記録が続出

町内小学校陸上記録大会

児童の体力、競技力向上のひとつとして毎年行なわれている町内小学校陸上記録大会は、本年もさる十一月一日に大根占小学校グランドで、行なわれました。

この日は、四年生以上の児童一九五名が参加、百メートル走、持久走、走高とびなど六種目について競技、町内における新記録一三、大会記録二という好記録が続出、体力、競技力の向上がうかがわれました。

当日の成績は次のとおり

◎一〇〇m走

男子の部

四年、①蓑司 毅（大小） ②岩崎 三男（神小） ③竹原哲郎（宿小）

五年 ①迫和明（神小）14秒4新 ②一氏晃一（大小） ③真茅三千裕（池小）

六年 ①大小59秒2 新 ②神小1分1秒6 新 ③池小

女子の部

四年 ①内門五月（大小）15秒9タイ ②永田とし子（神小） ③寺前志乃（大小）

五年 ①遊喜千鶴子（大小） ②森元輝美（大小） ③宮川和子（宿小）

六年 ①田中秋子（宿小）15秒0タイ ②諏訪原つるみ（神小） ③村山りい子（池小）

◎持久走（一〇〇〇m）

男子の部

五年 ①一氏晃一（大小） ②中馬年美（宿小） ④福永四男（神小）

六年 ①大山剛（大小） ②長元論（神小） ③有村義人（神小）

◎継走（四〇〇m）

男子の部

四年 ①大小 ②神小 ③池小

五年 ①神小1分2秒1 新 ②大小1分2秒3 新 ③宿小

六年 ①大小59秒2 新 ②神小1分1秒6 新 ③池小

女子の部

四年 ①大小 ②神小 ③池小

五年 ①神小 ②池小 ③宿小

六年 ①池小 ②大小 ③神小

◎走幅跳

男子の部

四年 ①安水芳治（池小）3m50 新 ②平原徳美（神小） ③大津正己（神小）

五年 ①迫和明（神小）4m17 新 ②寺前国博（大小） 3m81 新 ③真茅三千裕（池小）

六年 ①野間哲郎（神小）4m20 新 ②木下正和（池小） ③梅谷良成（神小）

女子の部

四年 ①内門五月（大小）3m34 新 ②番園むつみ（神小） ③黒瀬琴美（大小）

五年 ①森元輝美（大小）3m72 新 ②中野加代子（池小） ③田中和代（大小）

六年 ①押領司由香里（池小） ②諏訪原つるみ（神小） ③持留奈留美（大小）

◎走高跳

男子の部

四年 ①中原幸一（池小） ②鮫島善明（大小） ③安水芳治（池小）

五年 ①帖佐隆洋（大小） ②水流淳一（神小） ③矢野隆幸（大小）

六年 ①上鶴輝義（神小） ②川崎仁 瀬戸口悟（大小）

女子の部

四年 ①寺前志乃（大小） ②迫真由美（大小） ③永田とし子（神小） 上鶴るみ子（神小） 中松和江（池小）

五年 ①磯元純子（神小） ②長浜成美（大小） ③岩崎安代（神小）

六年 ①村山りい子（池小） 1m30 新 ②遊喜博子（大小） ③島子郷美（池小）

◎ソフトボール投

男子の部

四年 ①内村英樹（大小）39m58 新 ②吉永安彦（大小） ③中野和久（池小）

五年 ①岡田秀輝（神小） ②牧原修（宿小） ③前原清則（大小）

六年 ①瀬戸口悟（大小） ②高崎万寿男（大小） ③永峯一広（宿小）

女子の部

四年 ①徳永千代美（神小） ②外園絹代（池小） ③中迫留理子（大小）

五年 ①脇久恵（大小） ②春田こずえ（大小） ③宮川和子（宿小）

六年 ①山口弘美（大小） ②小川ひとみ（宿小） ③入船洋子（大小）

注、新、タイは、新記録、大会記録を略したものです。また、記録は新記録、大会記録についてだけ掲載いたしました。

〃大根占中優勝

「弥五郎どん祭」弓道大会」

個人戦では益満君

大根占中学校弓道部は、さる十一月三日大隅町岩川八幡神「社弥五郎どん祭」のとき開催された弓道大会に出場、中学校の部で団体戦、個人戦共に優勝しました。

同大会には曽於、肝属、都城など十六校が参加、団体戦個人戦に技を競いましたが、同校はその活躍はめざましく団体戦はもちろん個人戦でも三年生の益満勝則君が優勝するという立派な成績を上げました。

同校の弓道部は、十五名の部員からなり毎日放課後二時間余り練習するという熱心さです。夏の郡中学校弓道大会でも団体戦優勝、個人戦でも白川一久君が優勝しており、今後の同部の活躍が期待されるところです。

人権週間

人権をテーマに

健康と

～十二月四日から～

人の生命はかけがえのないもの！憲法でも「健康で文化的な生活」は、国民の基本的人権のひとつとされています。

ところで、今日の経済的繁栄および科学技術の進歩にかかわらず、わたくしたちのまわりには、公害や交通事故等により健康を害された人たちがたくさんいます。

また、医療面でも、誤診や治療のあやまり、いわゆる患者のたらいまわし、新薬の人体実験、精神病院への不当入院その他医師と患者の不信から生まれるいろいろなトラブル等、深刻な人権問題が後を絶ちません。

人権の尊重される明るい社会を築きあげるため、今年の人権週間はこのような問題を中心に、みんなで「健康と人権」についていまいちど考えてみましょう。そのほかいろいろな問題でお困りの方は、最寄りの人権擁護委員か法務局へお気軽にご相談ください。

大根占町の人権擁護委員は次の方です。

百枝 重孝

（麓、電話2-0720）

お知らせ

◎移動交通事故相談の開設

とき　十二月五日　九時三〇分～十六時

ところ　鹿屋財務事務所

◎農業振興地域の縦覧

農業の振興を図るため町が進めていた農業振興地域が、このたび定められ告示されました。

この振興地域内の土地は、その利用についていろいろな法律上の制約がありますので農地等を所有されている方は閲覧しましょう

とき　十一月十日から

ところ　役場経済課

◎農家の新書紹介

農政のあらまし、土地の税金及び制度金融など農業に取り組む人のための図書「農家新書」がこのたび発刊されました。申し込みは農業委員会事務局へ

規格B六版、定価一五〇円

送料七〇円、全農家に一冊づつは常備しましょう。

◎再開五年年金加入対象者の方へ

役場では五年年金再加入対象者の方には、各人に加入手続きをされるよう通知しましたが、なるべく十一月中に済まされるようお願いします。

保険料の納付については、昭和五十年六月までに納入すればよいことになっています

加入手続きだけは早めにしましょう。

◎年金相談所の開設

年金についての疑問点、あるいは保険料の免除のことなど日ごろ年金について聞きたいことがあるみなさんのために、次のとおり年金相談所が開設されます。この機会にぜひご利用ください。

神川校区十一月二十九日午前十時から神川小学校宿直室

大根占校区十一月三十日午前十時から、役場会議室

町民ひろば

＝落部浜鳥＝ 社会保険庁長官から表彰

鳥浜部落国民年金組織（代表者永福タツ子）は、さる十一月八日鹿屋市で開催された国民年金普及推進大会で、社会保険庁長官表彰を受けました。

これは、この組織が加入者一七六人という大きな組織でありながら四十六年度と四十七年度において検認率が一〇〇パーセントであるということと加入の促進、保険料の徴収も非常に積極的であることに対して表彰されたものです。

同部落の組織は、昭和三十六年に設立され、婦人会があたっています。二ヶ年間検認率一〇〇パーセントの影には役員の方々のご苦労と加入者の年金に対する認識が高いことを物語っています。

マイホームと税金の話

サラリーマンの本田さんは長年の夢がかない、あとひと月もするとマイホームを手に入れることができるようになりました。本田さんはもちろん、奥さんや子どもさんが喜んだのはいうまでもありません。そうしたある日「家を建てると、税金が返ってくることがあるんですてよ」と奥さんが耳よりなはなしを聞いてきました。そこで、さっそく税務署に問い合わせてみると係員は次のように説明してくれました。

「家を新築したり、建売住宅などを買った場合は、床面積一坪につき一千円を所得税から差し引くことができますこれを〝所得税の住宅取得控除〟といいます。つまり、昭和四十七年から五十年末までの間に、床面積百二十平方メートル以下の家を新築したり建売住宅を買った場合には、一坪につき千円、最高二万円までを所得税から差し引くことができます。そのための手続きとしては、すでに源泉徴収されているサラリーマンのかたですと、三月に必要な書類を添えて確定申告をしていただくことが必要です。すでに納付済みの税金から控除相当額を向こう三年間お返しすることになっています。

また、昭和四十三年から昭和四十九年末までに銀行や住宅金融公庫等との「住宅貯蓄計画」あるいは「財形貯蓄」により積立てなどをした場合には、ある一定の計算により一年間に最高二万円、または三万円までを所得税から差し引くことができます。

ところが、共かせぎのご夫婦が資金を出し合って住宅をつくるときは共有の登記をされますと贈与税の心配はありません。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意の話題

次のかたがたから、それぞれご寄付くださいました。厚くお礼申し上げます。

▲社会福祉協議会へ

（カッコ内は故人）

△宮脇、永田友則（シオマツ）

△瀬戸山、水口スエ（栄蔵）

△大橋上、川越年行（東助）

△神川新町、福島利夫（ノ井）

△木場、前田親男（シヅカ）

△麓、原口マサ子（町文化祭出品作売上金を寄付）

▲錦江園（老人ホーム）のおとしよりの方々へ

医薬品設置協議会南大隅支部から　サロンパス　金一封

前田親男さんから　金一封

▲町広報紙送付の謝礼として

名古屋市にお住まいの池崎健二さんから　金一封

下関市にお住まいの皆倉保男さんから　金一封

北九州市にお住まいの大山藤一郎さんから　金一封

大阪市にお住まいの宮園昭二さんから　金一封